

今回の授業を通して授業の中で新聞はさまざまな活用方法があることを知りました。私は新聞に書かれている内容を知ること、どのような情報が毎日たくさんの人に届けられているのかという授業を事前に考えとして持っていました。しかしそれ以外にも新聞の構成を知ること、新聞の特徴をみんなで学ぶことも面白いと感じました。

多くの情報が載っていてたくさんの人が読む新聞にはどのような工夫がされているのか、またどの工夫が読みやすさなど読者にとっての利点となっているのかを考えて、自分たちでも新聞を作ってみることもできると知りました。

そして、新聞を通して災害や戦争についての教育を行ったり、新聞を使って防災スリッパや服を作ったりするという授業方法を知り、とても興味を持ちました。災害や戦争の教育は子どもたちにも語り継ぐ必要があります、もしものときに自分を守るために重要なものです。世の中の出来事を即座に正確に記事に載せて発行する新聞には、当時の様子や状況が言葉や写真を通して鮮明に残っています。それを活用したり、新聞社の方の話を実際に聞いたりすることによってより身近なものとして学びを得ることができると感じました。

また今回の授業での学びを通して、私は新聞の構成を学び、最後は自分たちで新聞を作ってみるという授業を行いたいと考えました。まずは実際に新聞を見たり、新聞社の方の話を知ることによって新聞に施されている工夫を見つけます。そしてクラスの中で自分たちの住む街のいいところや何かの調べた結果などみんなに伝えたいことを決めてそれについて調べます。最後にそれについての新聞を個人かグループで作成し、発表をするという授業を考えました。総合学習など他の授業で調べ学習をしていた場合は社会科の授業でその調べたことを新聞にしてみるという方法も良いと考えました。